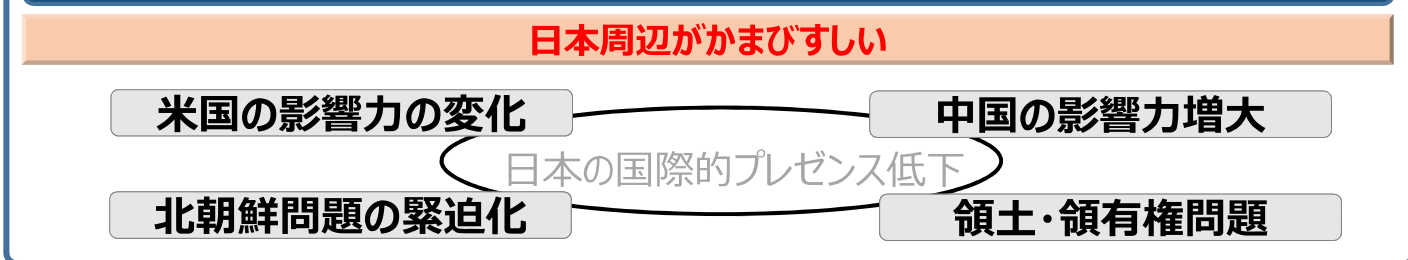


# 提言 「知る」から始める日本の安全保障

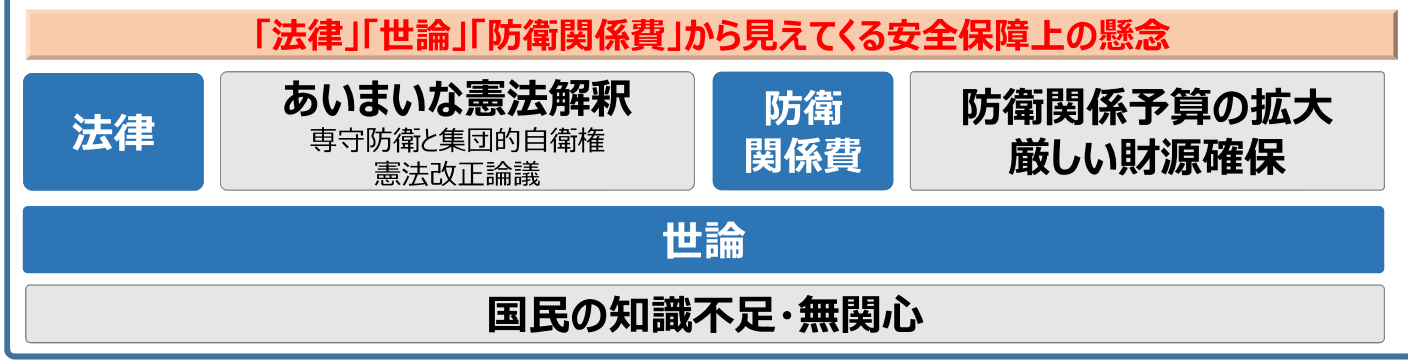
## はじめに 国力強化の必要性



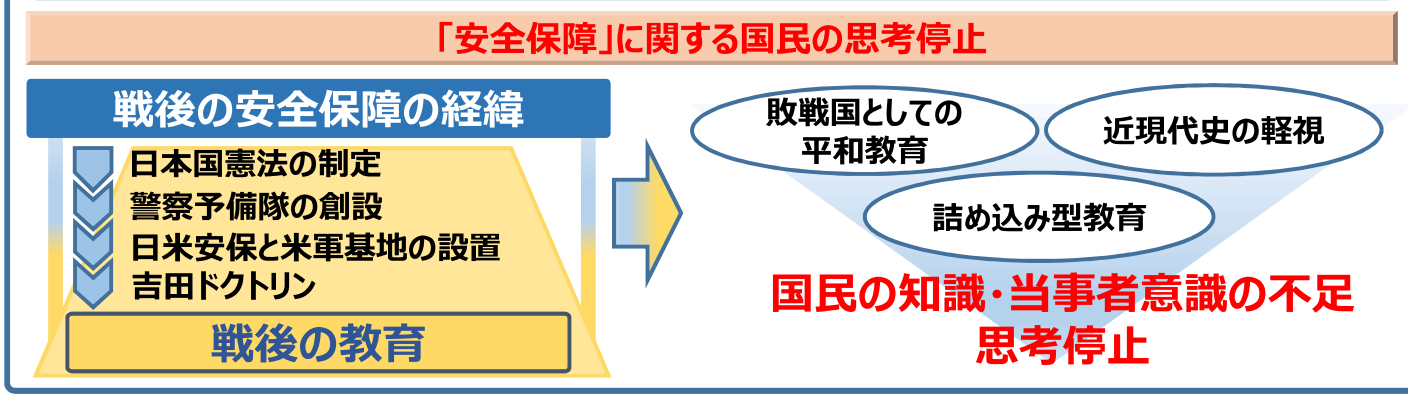
## 第1章 日本を取り巻く環境の変化



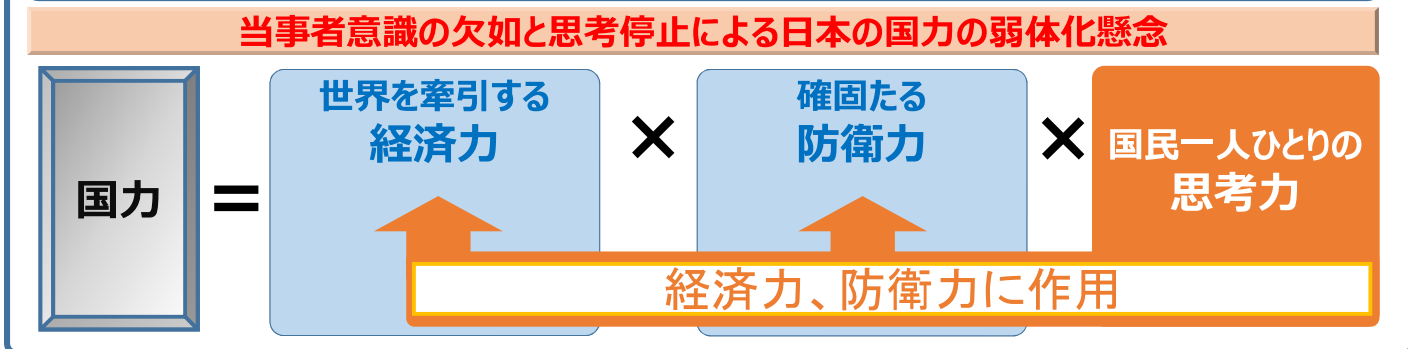
## 第2章 脅威に対する日本の実態



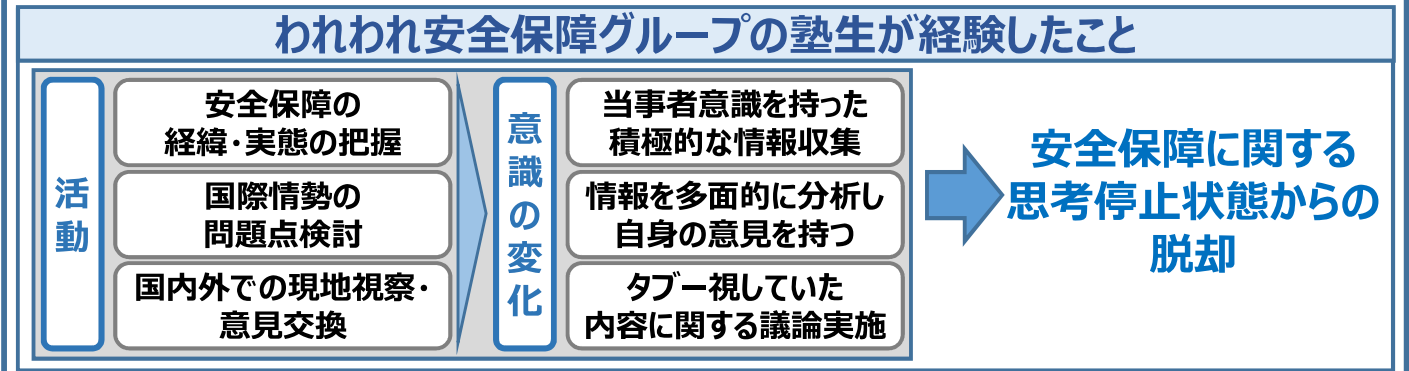
## 第3章 安全保障に関する戦後の経緯と歴史教育



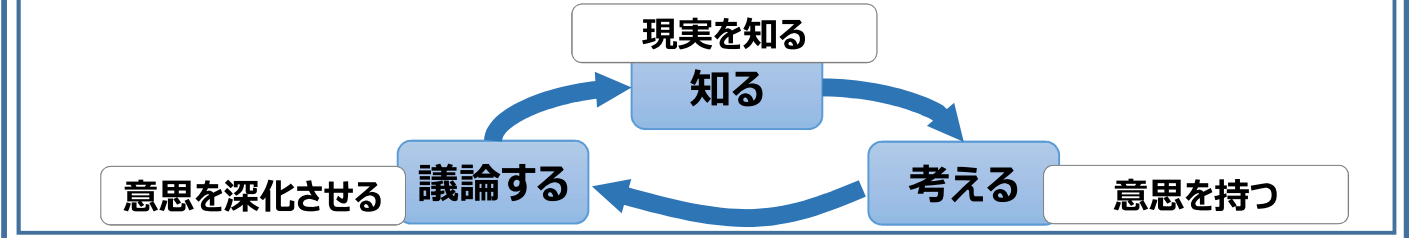
## 第4章 安全保障に必要な国力



## 第5章 提言 ～思考停止からの脱却に向けて～



## 提言：思考力向上サイクルの実践



## 【具体的な施策】：思考力向上プログラムの体系的な実施

コンセプト	① 知識不足、無関心、タブー視されがちな日本の安全保障観に配慮し、安全保障「教育」と謳わない ② 安全保障のベースとなる近現代史・国際情勢を深く理解することで、安全保障に関する思考活性化 ③ 現行教育制度の枠組みや企業研修の延長で、全世代に亘り段階的に学ぶ		
実施目的	STEP 1	STEP 2	STEP 3
近現代史/国際情勢の基礎知識の蓄積	[基礎プログラム] 考える習慣を身につける 戦争に関する史跡・資料館の往訪（事前学習含む） 広範な社会問題をテーマとしたディベート/グループ討議（年2回）	[実践プログラム] 世界の中での日本を知る 国際情勢関連の新聞記事に焦点を当てた英語の授業実施 国際情勢をテーマとした海外の学生との交流 近現代史学習の充実	[能動的応用プログラム] 日本の安全保障を語る 防衛関係者との意見交換 海外企業との国際情勢に関する意見交換
考え、議論する基礎能力の修得		国際情勢をテーマとしたディベート（年2回）	
近現代史と国際情勢に関する思考力向上		地政学リスク/ビジネス環境に関する研修	
プログラムの対象世代	小学生	中学生	高校生 → 大学生 → 社会人